



## 岐阜県鋳工業指数(平成24年9月分)

生産指数 前月比 6.3%の低下

### 1 概況

平成24年9月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数でみると、化学工業、精密機械工業等が上昇したものの、輸送機械工業、金属製品工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は6.3%減と4カ月連続で低下した。また、出荷指数は10.4%減と3カ月ぶりに低下し、在庫指数は2.2%減と3カ月連続で低下した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は14.3%減となり、4カ月連続で前年を下回った。

(平成17年 = 100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	80.9	6.3	84.5	14.3
出荷	84.1	10.4	87.5	10.7
在庫	117.0	2.2	117.4	4.9

鋳工業指数(生産)推移 (平成17年 = 100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、超硬チップ、スチール又はステンレスサッシ等が増加したものの、ボルト・ナット、ばね等が減少したため、11.8%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は8.5%減と4カ月連続で低下し、在庫は28.9%減と前月に引き続き低下した。

機械工業の生産は、研削盤、ポンプ等が増加したものの、乗用車ボデー、单相誘導電動機等が減少したため、8.8%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は14.9%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は3.7%増と3カ月ぶりに上昇した。

窯業・土石製品工業の生産は、セメント、耐火れんが(不定形耐火物を除く)等が増加したものの、陶磁器製台所用食卓用品、生コンクリート等が減少したため、6.4%減と低下に転じた。また、出荷は12.3%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は1.4%増と3カ月ぶりに上昇した。

化学工業の生産は、触媒(自動車排気ガス浄化用)、メラミン樹脂等が減少したものの、医薬品が増加したため、1.5%増と5カ月ぶりに上昇した。また、出荷は2.1%減と5カ月連続で低下し、在庫は7.4%増と8カ月連続で上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、パイプ、プラスチック製フィルムが増加したものの、プラスチック製機械器具部品、発泡プラスチック製品等が減少したため、3.2%減と4カ月連続で低下した。また、出荷は3.9%減と前月に引き続き低下し、在庫は3.0%減と3カ月連続で低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	81.0	11.8	11.1	84.5	8.5	4.1	90.3	28.9	23.8
機械工業	83.0	8.8	16.9	87.0	14.9	11.9	127.8	3.7	10.9
一般機械工業	70.8	4.1	28.9	97.4	4.7	22.5	-	-	-
電子部品・デバイス工業	66.2	9.9	10.3	67.4	9.7	10.5	-	-	-
輸送機械工業	96.0	15.7	12.5	87.8	15.4	12.2	-	-	-
窯業・土石製品工業	73.7	6.4	6.9	67.7	12.3	9.9	90.0	1.4	6.8
化学工業	72.6	1.5	35.2	70.1	2.1	34.3	129.9	7.4	37.3
プラスチック製品工業	95.6	3.2	3.7	103.3	3.9	2.3	82.7	3.0	11.7

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

